

(7)公共事業のコスト縮減の検討を行います。  
(8)建設事業については、実施計画に盛り込まれた実施時期の見直し等を含めた検討を行います。

## 使用料、手数料等の見直し

①使用料、手数料等については、他都市並みの水準への引き上げや、他の内容等を勘案したおおむね10%の改定を行います。  
②使用料、手数料等の減免等については、原則廃止を基本とした抜本的な見直しを図ります。  
③市税および使用料、手数料等の収納率の向上対策の強化を図ります。

## 給与等の適正化

①職員給料については、人事院勧告制度による国公準拠を原則とするとともに、道内主要都市の状況等を勘案し、職務・職責が適切に反映される制度の推進に努め、その運用と水準の適正化を図ります。  
②通勤手当をはじめとする各種手当についても、国公準拠を原則として引き続き制度の適正化を図ります。  
③特殊勤務手当については、必要性を抜本的に見直し、真に必要と認められるものを除き、必要なを除き、真に必要と認められるものを除き、全廃します。



### ●事務事業見直し内容一覧（素案）●

- 内部管理経費の見直しを除き、直接的な市民サービスに大きな影響を及ぼす事業を掲載しています。
- これらの見直し項目については、今後の予算編成等を通じて、さらに内容等を精査することとしています。
- 特定の団体に対する補助金等については、今後見直しに向けた協議を始めることから、掲載していません。

番号	見直し内容	番号	見直し内容
1	分庁舎(太平洋興発ビル)に入居している各課の本庁舎等への移動	31	エキノコックス症集団検診の休止
2	本庁舎および第二庁舎の暖房用ボイラーの運転期間の見直し	32	住宅用太陽光発電システム設置助成の廃止
3	まちづくり推進事業補助金の休止	33	電気生ごみ処理機購入助成金額の見直し
4	市政モニター制度の廃止、テレビ広報の終了	34	クジラのまちづくり推進事業補助金の減額
5	広報くしろのカラー印刷の廃止と紙面構成等の見直し	35	中小企業等に対する融資制度の利子補給見直し
6	平成20年4月から預金口座振替納入確認通知書送付の廃止(ただし国民健康保険料・介護保険料・軽自動車税を除く)	36	新規高卒未就職者等就職促進事業の中止
7	消費者モニター制度の廃止	37	湿原展望台でガイドがつく期間の短縮、および冬期間(11月～4月)の週1回の休館日設定を検討
8	消費生活センター内情報収集用パソコンのインターネット接続廃止	38	観光国際交流センターに週1回程度の休館日設定を検討
9	地区会館一部廃止の検討	39	地場工業振興に資する事業補助の一部廃止
10	音別地区全戸配布の啓発用交通安全家庭新聞の廃止	40	販路拡大に資する事業補助の減額
11	街路灯設置費補助廃止、街路灯電気料補助率の見直し	41	新分野開拓等に資する事業補助の減額
12	町内会館運営費補助額の見直し	42	鳥取ドーム休館日の設定、山花公園オートキャンプ場開園期間短縮等
13	精神障がい者入院医療費の助成率の見直し	43	公園トイレの冬期閉鎖拡大等
14	重度障がい児・者等交通費助成に対する所得制限の導入	44	手づくり公園支援事業の隔年実施
15	釧路市福祉金庫貸付金の対象者・資金使途の見直し	45	道路照明灯の間引き点灯および点灯時間短縮
16	障がい者ボウリング大会の廃止	46	道路照明灯の間引き点灯および点灯時間短縮(音別地区)
17	阿寒・音別地区の暖房費助成金の支給額・支給方法の見直し	47	ロードヒーティング稼働個所と運転時期の見直し
18	軽度生活援助員派遣事業の利用者負担の見直し	48	ロードヒーティング運転時期の見直し(阿寒地区)
19	単身高齢者世帯等除雪事業の利用者負担の見直し	49	学校適応対策夜間教室事業の見直し
20	老人福祉センターの風呂の廃止	50	小学生新入学祝品事業の廃止
21	養護老人ホーム等での短期宿泊事業の利用者負担の見直し	51	奨学金貸付金額の見直し
22	介護予防生活指導員派遣事業の利用者負担の見直し	52	就学奨励独自補助の廃止
23	単身高齢者声かけ運動の対象者の見直し	53	家庭教育学級の開設数に応じた助成額の見直し
24	高齢者バス等利用助成金額の見直し	54	サバイバルキャンプのアドベンチャースクールへの統合および市民健康体力づくり事業の内容見直し(阿寒地区)
25	道実施の公衆浴場高齢者無料入浴事業への上乗せ分の廃止	55	地域スポーツクラブ活動補助金の減額
26	家族介護教室の実施回数等の見直し	56	阿寒地区文化・スポーツ施設の開館・閉館時間等の見直し
27	家族介護者交流事業の利用者負担の見直し	57	音別地区文化・スポーツ施設の開館・閉館時間等の見直し
28	元気健診、がん検診等の自己負担の見直し	58	阿寒地区チャイルドシート助成制度の廃止
29	インフルエンザ予防接種の自己負担の見直し	59	阿寒湖畔福祉センター施設のあり方の見直し
30	骨粗しょう症予防教室の休止	60	音別地区出産祝金支給金額の見直し
		61	音別診療所における小児科外来診療(月1回)の廃止

(4)未曽有の財政危機を踏まえ、財政健全化を図る間、新たに職員給与の独自削減を実施します。

(5)嘱託職員・臨時職員についても、職員の取り組み内容に準じた見直しを実施します。

(6)福利厚生事業については、適切な事業とするための点検を引き続き実施し、補助金減額などの見直しを図ります。